産業廃棄物処分業者の処理状況報告書

（報告対象の期間:平成29年10月～平成30年03月）

平成30年04月23日

東京都知事　殿

報告者
住所　東京都品川区東大井二丁目1番8号
氏名　品川運輸株式会社
代表取締役　毛塚　久恵　㊞
（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

許可番号	13-20-035283		
担当者氏名	久我　信一	電話番号	03-5753-2202

東京都廃棄物用例第14条の3第1項に基づき、処理状況について次の通りに報告します。

（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

事業概要

処分を行う事業場の所在地	施設その1	東京都大田区京浜島二丁目15番5号（第一工場）	施設その2	東京都大田区京浜島二丁目15番5号（第二工場）
	施設その3		施設その4	

処分を行う事業場(その1)の概要	
処分の方法	処理能力
廃プラ類、金属くず等の混合破砕	49.100 t/日
廃プラスチック類の破砕施設	29.700 t/日
紙くずの破砕施設	44.600 t/日
木くずの破砕（チップ化）施設	59.400 t/日
繊維くずの破砕施設	14.800 t/日
金属くずの破砕施設	207.800 t/日
作業時間	08:00～17:00
計量機の有無	☑ 有　☐ 無

主な持出(搬出)先

処分を行う事業場(その1)で処分した産業廃棄物の主な搬出先施設の所在地

主な搬出先となっている中間処理施設の所在地				再度中間処理が必要な理由
千葉	都・道・府・(県)	袖ケ浦	区・(市)・町・村	
神奈川	都・道・府・(県)	川崎市川崎	(区)・市・町・村	
神奈川	都・道・府・(県)	横浜市鶴見	(区)・市・町・村	

主な搬出先となっている埋立処分場所在地				埋立処分場の種類		
東京	(都)・道・府・県	江東	(区)・市・町・村	☐ 安定型	☑ 管理型	☐ 遮断型
	都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
	都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型

適正処理の実現に向けた社内の取り組み内容

○従業者の教育訓練の実施状況

☑社内研修を実施している。

（研修の内容）	☑廃棄物処理法について		☑安全性の確保について
	☑事故時の対応について		
	☐その他(　　)		
（研修の頻度）	☐年1回	☑半年に1回	☐3ヶ月に1回
	☐月1回	☐その他(　　)	

☑社外研修を実施している。

（研修の内容）	☑廃棄物処理法について		☑安全性の確保について
	☑事故時の対応について		
	☐その他(　　)		
（研修の頻度）	☐年1回	☑半年に1回	☐3ヶ月に1回
	☐月1回	☐その他(　　)	

☐その他
(　　)

○処理に係る自社情報の公開状況

☑搬入から搬出までの作業内容を公開している。
☐緊急時の対応方法を定めたマニュアルを公開している。
☐廃棄物処理法に基づく帳簿を公開している。
☑独自に、搬入量・保管量・搬出量の定期的な公開を実施している。
☐独自に、保管状況の写真の定期的な公開を実施している。
☑近隣住民に積替・保管施設を公開している。
（公開頻度）
☐定期的に公開している。
☑申出があれば公開している。
☐その他(　　)

☐その他
(　　)

処分を行う事業場(その2)の概要		
処分の方法	処理能力	
廃プラスチック類の圧縮梱包施設	4.000 t/日	
廃プラスチック類の圧縮梱包施設	4.000 t/日	
廃プラスチック類の圧縮梱包施設	4.000 t/日	
廃プラスチック類の圧縮梱包施設	4.000 t/日	
金属くずの圧縮梱包施設	4.400 t/日	
金属くずの圧縮梱包施設	4.400 t/日	
作業時間	08:00～17:00	
計量機の有無	☑ 有	☐ 無

主な搬出先

処分を行う事業場(その2)で処分した産業廃棄物の主な搬出先施設の所在地					
主な搬出先となっている中間処理施設の所在地			再度中間処理が必要な理由		
東京	(都)・道・府・県	大田	(区)・市・町・村		
神奈川	都・道・府・(県)	横浜市鶴見	(区)・市・町・村		
	都・道・府・県		区・市・町・村		
主な搬出先となっている埋立処分場所在地			埋立処分場の種類		
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型

処分を行う事業場(その3)の概要		
処分の方法	処理能力	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
作業時間		
計量機の有無	☐ 有	☐ 無

主な搬出先

処分を行う事業場(その3)で処分した産業廃棄物の主な搬出先施設の所在地					
主な搬出先となっている中間処理施設の所在地			再度中間処理が必要な理由		
都・道・府・県		区・市・町・村			
都・道・府・県		区・市・町・村			
都・道・府・県		区・市・町・村			
主な搬出先となっている埋立処分場所在地			埋立処分場の種類		
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型

処分を行う事業場(その4)の概要		
処分の方法	処理能力	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
	t/日	
作業時間		
計量機の有無	☐ 有	☐ 無

主な搬出先

処分を行う事業場(その4)で処分した産業廃棄物の主な搬出先施設の所在地					
主な搬出先となっている中間処理施設の所在地			再度中間処理が必要な理由		
都・道・府・県		区・市・町・村			
都・道・府・県		区・市・町・村			
都・道・府・県		区・市・町・村			
主な搬出先となっている埋立処分場所在地			埋立処分場の種類		
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型
都・道・府・県		区・市・町・村	☐ 安定型	☐ 管理型	☐ 遮断型

報告期間末の施設の現況

処分を行う事業場(その1)における施設の現況

平成28年04月22日現在

①施設の外観(施設名称：第一工場

②処分前の産業廃棄物の保管状況

③施設への産業廃棄物の投入状況

④施設から排出された産業廃棄物の状況

⑤処分後の産業廃棄物の保管状況

処分を行う事業場(その2　)における施設の現況　　平成28年04月22日現在

①施設の外観(施設名称：第二工場

②処分前の産業廃棄物の保管状況

③施設への産業廃棄物の投入状況

④施設から排出された産業廃棄物の状況

⑤処分後の産業廃棄物の保管状況

処分を行う事業場(その3　)における施設の現況

①施設の外観(施設名称:　　)

②処分前の産業廃棄物の保管状況

③施設への産業廃棄物の投入状況

④施設から排出された産業廃棄物の状況

⑤処分後の産業廃棄物の保管状況

処分を行う事業場(その4　)における施設の現況

①施設の外観(施設名称:　　)

②処分前の産業廃棄物の保管状況

③施設への産業廃棄物の投入状況

④施設から排出された産業廃棄物の状況

⑤処分後の産業廃棄物の保管状況

処理の実績

【平成29年10月実績】

当月に実績のあった契約の件数	1,405	件

処分を行う事業場(その1)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

1,114.320	t
受入車両の延べ台数	
1,266	台
マニフェストの※1枚数	
11,904	枚

【内　訳】

（継続契約分※2）

受入量	
1,114.320	t
受入車両の延べ台数	
1,266	台
マニフェストの枚数	
11,904	枚

（臨時契約分※3）

受入量	
0.000	t
受入車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量
1.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量
1.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)※4
1,114.320 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)※5
1,058.600 t

電子マニフェスト※6の報告件数
1,419 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量
23.610 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量
21.050 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その1)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	65.470	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.550	t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	1,011.420	t	動物のふん尿		t
紙くず	24.880	t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	1,114.320	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

124.140 t

搬出車両の延べ台数
159 台

【売却した有価物の種類】
☑ 金属くず　□ ガラスくず
☑ 紙くず　□ 繊維くず
□ その他　（　　）
（　　）（　　）

搬出量

1,061.160 t

搬出車両の延べ台数
570 台

マニフェストの枚数
339 枚

電子マニフェストの登録枚数
0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量
679.760 t

搬出車両の延べ台数
244 台

マニフェストの枚数
244 枚

電子マニフェストの登録件数
0 件

中間処理

搬出量
257.260 t

搬出車両の延べ台数
167 台

マニフェストの枚数
95 枚

電子マニフェストの登録件数
0 件

処理の実績

【平成29年11月実績】

当月に実績のあった契約の件数	1,299	件

処分を行う事業場(その1)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

1,007.930 t

受入車両の延べ台数 1,239 台

マニフェストの※1枚数 11,603 枚

【内　訳】

（継続契約分※2）

受入量 1,007.930 t

受入車両の延べ台数 1,239 台

マニフェストの枚数 11,603 枚

（臨時契約分※3）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量 1.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量 1.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)※4 1,007.930 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)※5 962.570 t

電子マニフェスト※6の報告件数 1,416 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量 21.050 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量 16.580 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その1)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず		t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	9.670	t
廃酸		t	鉱さい	79.470	t
廃アルカリ		t	がれきの類	1.860	t
廃プラスチック類	882.000	t	動物のふん尿		t
紙くず	33.580	t	動物の死体		t
木くず	1.350	t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	1,007.930	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

107.700 t

搬出車両の延べ台数 177 台

【売却した有価物の種類】

☑ 金属くず　□ ガラスくず

☑ 紙くず　□ 繊維くず

□ その他　（　　）

（　　）（　　）

搬出量

967.040 t

搬出車両の延べ台数 547 台

マニフェストの枚数 301 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量 600.880 t

搬出車両の延べ台数 231 台

マニフェストの枚数 231 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 258.460 t

搬出車両の延べ台数 139 台

マニフェストの枚数 70 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

処理の実績

【平成29年12月実績】

当月に実績のあった契約の件数	1,441	件

処分を行う事業場(その1)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

1,138.710 t

受入車両の延べ台数 1,360 台

マニフェストの※1枚数 12,947 枚

【内　訳】

（継続契約分※2）

受入量 1,138.710 t

受入車両の延べ台数 1,360 台

マニフェストの枚数 12,947 枚

（臨時契約分※3）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量 1.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量 1.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)※4 1,138.710 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)※5 1,115.940 t

電子マニフェスト※6の報告件数 1,439 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量 16.580 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量 28.810 t

搬出量

1,103.710 t

搬出車両の延べ台数 586 台

マニフェストの枚数 345 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

売却した量

123.420 t

搬出車両の延べ台数 178 台

【売却した有価物の種類】

☑ 金属くず　□ ガラスくず
☑ 紙くず　□ 繊維くず
□ その他　（　　）
（　　）（　　）

搬出先施設

最終処分

搬出量 709.420 t

搬出車両の延べ台数 272 台

マニフェストの枚数 272 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 270.870 t

搬出車両の延べ台数 136 台

マニフェストの枚数 73 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その1)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	87.680	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.990	t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	1,006.220	t	動物のふん尿	30.710	t
紙くず	1.110	t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	1,138.710	t
動物系固形不要物		t			

処理の実績

【平成30年01月実績】

当月に実績のあった契約の件数	1,005	件

処分を行う事業場(その1)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

932.670 t

受入車両の延べ台数 1,197 台

マニフェストの※1枚数 11,024 枚

【内　訳】

（継続契約分※2）

受入量 932.670 t

受入車両の延べ台数 1,197 台

マニフェストの枚数 11,024 枚

（臨時契約分※3）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量 1.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量 1.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)※4 932.670 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)※5 886.040 t

電子マニフェスト※6の報告件数 1,291 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量 28.810 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量 29.260 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その1)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	86.670	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	10.110	t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	809.380	t	動物のふん尿		t
紙くず	24.230	t	動物の死体		t
木くず	2.280	t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	932.670	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

100.250 t

搬出車両の延べ台数 150 台

【売却した有価物の種類】

☑ 金属くず　□ ガラスくず
☑ 紙くず　□ 繊維くず
□ その他　（　　）
（　　）　（　　）

搬出量

885.590 t

搬出車両の延べ台数 487 台

マニフェストの枚数 274 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量 551.390 t

搬出車両の延べ台数 211 台

マニフェストの枚数 211 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 233.950 t

搬出車両の延べ台数 126 台

マニフェストの枚数 63 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

処理の実績

【平成30年02月実績】

当月に実績のあった契約の件数	1,038	件

処分を行う事業場(その1)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

913.370 t

受入車両の延べ台数 1,184 台

マニフェストの※1枚数 11,885 枚

【内　訳】

（継続契約分※2）

受入量 913.370 t

受入車両の延べ台数 1,184 台

マニフェストの枚数 11,885 枚

（臨時契約分※3）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量 1.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量 1.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)※4 913.370 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)※5 885.970 t

電子マニフェスト※6の報告件数 1,359 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量 29.260 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量 41.340 t

売却した量

97.410 t

搬出車両の延べ台数 158 台

【売却した有価物の種類】

☑ 金属くず　□ ガラスくず
☑ 紙くず　□ 繊維くず
□ その他　（　　）
（　　）　（　　）

搬出量

873.890 t

搬出車両の延べ台数 498 台

マニフェストの枚数 273 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量 545.540 t

搬出車両の延べ台数 216 台

マニフェストの枚数 216 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 230.940 t

搬出車両の延べ台数 124 台

マニフェストの枚数 57 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その1)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	66.930	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	12.550	t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類	2.650	t
廃プラスチック類	803.170	t	動物のふん尿		t
紙くず	26.960	t	動物の死体		t
木くず	1.110	t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	913.370	t
動物系固形不要物		t			

処理の実績

【平成30年03月実績】

当月に実績のあった契約の件数	1,498	件

処分を行う事業場(その1)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

1,230.020 t

受入車両の延べ台数 1,484 台

マニフェストの※1枚数 13,519 枚

【内　訳】

（継続契約分※2）

受入量 1,230.020 t

受入車両の延べ台数 1,484 台

マニフェストの枚数 13,519 枚

（臨時契約分※3）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】

処分を行う前の産業廃棄物の保管量 1.000 t

【月末の保管量】

処分を行う前の作業廃棄物の保管量 1.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)※4 1,230.020 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)※5 1,193.110 t

電子マニフェスト※6の報告件数 1,517 件

（前月からの繰越量）

処分が終了し搬出前の保管量 41.340 t

（月末の保管量）

処分が終了し搬出前の保管量 16.050 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その1)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	103.220	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	25.150	t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	1,073.740	t	動物のふん尿		t
紙くず	27.910	t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	1,230.020	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

140.620 t

搬出車両の延べ台数 203 台

【売却した有価物の種類】

☑ 金属くず　□ ガラスくず

☑ 紙くず　□ 繊維くず

□ その他　（　　）

（　　）（　　）

搬出量

1,218.400 t

搬出車両の延べ台数 641 台

マニフェストの枚数 367 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量 798.840 t

搬出車両の延べ台数 303 台

マニフェストの枚数 303 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 278.940 t

搬出車両の延べ台数 135 台

マニフェストの枚数 64 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

（日本工業規格A列4番）

【平成29年10月実績】

処分を行う事業場(その2)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

65.400	t
受入車両の延べ台数	
131	台
マニフェストの※1枚数	
8	枚

【内　訳】

（継続契約分※2 ）

受入量	
65.400	t
受入車両の延べ台数	
131	台
マニフェストの枚数	
8	枚

（臨時契約分※3 ）

受入量	
0.000	t
受入車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量
0.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量
0.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)
65.400 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)
58.860 t

電子マニフェストの報告件数
0 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量
17.000 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量
13.710 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その2)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	22.810	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	42.590	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	65.400	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

37.420	t
搬出車両の延べ台数	
9	台

【売却した有価物の種類】
- □ 金属くず　□ ガラスくず
- □ 紙くず　□ 繊維くず
- ☑ その他　（アルミ缶　）
- （スチール缶 ）　（ペットボトル ）

搬出量

62.150	t
搬出車両の延べ台数	
12	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録枚数	
0	件

搬出先施設

最終処分

搬出量	
0.000	t
搬出車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

中間処理

搬出量	
24.730	t
搬出車両の延べ台数	
3	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

※1　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3に規定する産業廃棄物管理票を指す。
※2　一定期間継続して処理を行うことを前提とした契約を締結している排出事業者から受け入れた産業廃棄物
※3　単発絵的な処分を行う契約で受け入れた産業廃棄物について報告する。
※4　同一事業場内で、複数の施設での処分を行う場合には合算の投入量を報告する。ただし、処分完了までに複数の処分工程を経る場合(破砕後に焼却を行うなど)は、最初の処分工程への投入量(破砕量)を報告する。
※5　処分が完了し、搬出可能な状態とした量について報告する。
※6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の5に規定する、電子情報処理組織を使用して産業廃棄物の処分が終了した旨を情報処理センターに報告する仕組みを指す。

【平成29年11月実績】

処分を行う事業場(その2)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

60.300 t

受入車両の延べ台数 110 台

マニフェストの※1枚数 7 枚

【内　訳】

（継続契約分※2 ）

受入量 60.300 t

受入車両の延べ台数 110 台

マニフェストの枚数 7 枚

（臨時契約分※3 ）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量 0.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量 0.000 t

施設への投入量(1ヶ月分) 60.300 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分) 53.390 t

電子マニフェストの報告件数 0 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量 13.710 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量 15.330 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その2)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	19.650	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	40.650	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	60.300	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

39.270 t

搬出車両の延べ台数 10 台

【売却した有価物の種類】
- □ 金属くず　□ ガラスくず
- □ 紙くず　□ 繊維くず
- ☑ その他　（アルミ缶　）
- （スチール缶 ）　（ペットボトル ）

搬出量

51.770 t

搬出車両の延べ台数 11 台

マニフェストの枚数 0 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量 0.000 t

搬出車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 12.500 t

搬出車両の延べ台数 1 台

マニフェストの枚数 0 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

※1　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3に規定する産業廃棄物管理票を指す。
※2　一定期間継続して処理を行うことを前提とした契約を締結している排出事業者から受け入れた産業廃棄物
※3　単発絵的な処分を行う契約で受け入れた産業廃棄物について報告する。
※4　同一事業場内で、複数の施設での処分を行う場合には合算の投入量を報告する。ただし、処分完了までに複数の処分工程を経る場合(破砕後に焼却を行うなど)は、最初の処分工程への投入量(破砕量)を報告する。
※5　処分が完了し、搬出可能な状態とした量について報告する。
※6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の5に規定する、電子情報処理組織を使用して産業廃棄物の処分が終了した旨を情報処理センターに報告する仕組みを指す。

【平成29年12月実績】

処分を行う事業場(その2)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

66.380	t
受入車両の延べ台数	
154	台
マニフェストの※1枚数	
8	枚

【内　訳】

（継続契約分※2 ）

受入量	
66.380	t
受入車両の延べ台数	
154	台
マニフェストの枚数	
8	枚

（臨時契約分※3 ）

受入量	
0.000	t
受入車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量　0.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量　0.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)　66.380 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)　59.080 t

電子マニフェストの報告件数　0 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量　15.330 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量　15.210 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その2)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	25.840	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	40.540	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	66.380	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

46.780	t
搬出車両の延べ台数	
13	台

【売却した有価物の種類】
- ☐ 金属くず　☐ ガラスくず
- ☐ 紙くず　☐ 繊維くず
- ☑ その他　（アルミ缶　）
- （スチール缶 ）　（ペットボトル ）

搬出量

59.130	t
搬出車両の延べ台数	
14	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録枚数	
0	件

搬出先施設

最終処分

搬出量	
0.000	t
搬出車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

中間処理

搬出量	
12.350	t
搬出車両の延べ台数	
1	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

※1　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3に規定する産業廃棄物管理票を指す。
※2　一定期間継続して処理を行うことを前提とした契約を締結している排出事業者から受け入れた産業廃棄物
※3　単発絵的な処分を行う契約で受け入れた産業廃棄物について報告する。
※4　同一事業場内で、複数の施設での処分を行う場合には合算の投入量を報告する。ただし、処分完了までに複数の処分工程を経る場合(破砕後に焼却を行うなど)は、最初の処分工程への投入量(破砕量)を報告する。
※5　処分が完了し、搬出可能な状態とした量について報告する。
※6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の5に規定する、電子情報処理組織を使用して産業廃棄物の処分が終了した旨を情報処理センターに報告する仕組みを指す。

【平成30年01月実績】

処分を行う事業場(その2)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

42.940	t
受入車両の延べ台数	
105	台
マニフェストの※1枚数	
8	枚

【内　訳】

（継続契約分※2 ）

受入量	
42.940	t
受入車両の延べ台数	
105	台
マニフェストの枚数	
8	枚

（臨時契約分※3 ）

受入量	
0.000	t
受入車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量
0.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量
0.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)
42.940 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)
38.220 t

電子マニフェストの報告件数
0 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量
15.210 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量
13.560 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その2)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	23.900	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	19.040	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	42.940	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

27.160	t
搬出車両の延べ台数	
9	台

【売却した有価物の種類】
- □ 金属くず　□ ガラスくず
- □ 紙くず　□ 繊維くず
- ☑ その他　（アルミ缶　）
- （スチール缶 ）　（ペットボトル ）

搬出量

39.870	t
搬出車両の延べ台数	
10	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録枚数	
0	件

搬出先施設

最終処分

搬出量	
0.000	t
搬出車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

中間処理

搬出量	
12.710	t
搬出車両の延べ台数	
1	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

※1　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3に規定する産業廃棄物管理票を指す。
※2　一定期間継続して処理を行うことを前提とした契約を締結している排出事業者から受け入れた産業廃棄物
※3　単発絵的な処分を行う契約で受け入れた産業廃棄物について報告する。
※4　同一事業場内で、複数の施設での処分を行う場合には合算の投入量を報告する。ただし、処分完了までに複数の処分工程を経る場合(破砕後に焼却を行うなど)は、最初の処分工程への投入量(破砕量)を報告する。
※5　処分が完了し、搬出可能な状態とした量について報告する。
※6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の5に規定する、電子情報処理組織を使用して産業廃棄物の処分が終了した旨を情報処理センターに報告する仕組みを指す。

【平成30年02月実績】

処分を行う事業場(その2)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

49.320 t

受入車両の延べ台数 106 台

マニフェストの※1枚数 8 枚

【内　訳】

（継続契約分※2 ）

受入量 49.320 t

受入車両の延べ台数 106 台

マニフェストの枚数 8 枚

（臨時契約分※3 ）

受入量 0.000 t

受入車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量 0.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量 0.000 t

施設への投入量(1ヶ月分) 49.320 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分) 43.890 t

電子マニフェストの報告件数 0 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量 13.560 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量 20.920 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その2)に受け入れた量)

燃え殻	0.000	t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	21.250	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	28.070	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	49.320	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

36.530 t

搬出車両の延べ台数 8 台

【売却した有価物の種類】
- □ 金属くず　□ ガラスくず
- □ 紙くず　□ 繊維くず
- ☑ その他　（アルミ缶　）
- （スチール缶 ）　（ペットボトル ）

搬出量

36.530 t

搬出車両の延べ台数 8 台

マニフェストの枚数 0 枚

電子マニフェストの登録枚数 0 件

搬出先施設

最終処分

搬出量 0.000 t

搬出車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

中間処理

搬出量 0.000 t

搬出車両の延べ台数 0 台

マニフェストの枚数 0 枚

電子マニフェストの登録件数 0 件

※1　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3に規定する産業廃棄物管理票を指す。
※2　一定期間継続して処理を行うことを前提とした契約を締結している排出事業者から受け入れた産業廃棄物
※3　単発絵的な処分を行う契約で受け入れた産業廃棄物について報告する。
※4　同一事業場内で、複数の施設での処分を行う場合には合算の投入量を報告する。ただし、処分完了までに複数の処分工程を経る場合(破砕後に焼却を行うなど)は、最初の処分工程への投入量(破砕量)を報告する。
※5　処分が完了し、搬出可能な状態とした量について報告する。
※6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の5に規定する、電子情報処理組織を使用して産業廃棄物の処分が終了した旨を情報処理センターに報告する仕組みを指す。

【平成30年03月実績】

処分を行う事業場(その2)への搬入量、保管量、搬出量

□搬入、保管、搬出の実績なし

受入量

66.360	t
受入車両の延べ台数	
157	台
マニフェストの※1枚数	
8	枚

【内　訳】

（継続契約分※2 ）

受入量	
66.360	t
受入車両の延べ台数	
157	台
マニフェストの枚数	
8	枚

（臨時契約分※3 ）

受入量	
0.000	t
受入車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚

処分前・後の保管量及び処分量

【前月からの繰越量】
処分を行う前の産業廃棄物の保管量
0.000 t

【月末の保管量】
処分を行う前の作業廃棄物の保管量
0.000 t

施設への投入量(1ヶ月分)
66.360 t

処分量

処分後の量(1ヶ月分)
66.370 t

電子マニフェストの報告件数
0 件

（前月からの繰越量）
処分が終了し搬出前の保管量
20.920 t

（月末の保管量）
処分が終了し搬出前の保管量
13.820 t

産業廃棄物の種類別の実績(処分を行う事業場(その2)に受け入れた量)

燃え殻		t	ゴムくず		t
汚泥		t	金属くず	25.010	t
廃油		t	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		t
廃酸		t	鉱さい		t
廃アルカリ		t	がれきの類		t
廃プラスチック類	41.350	t	動物のふん尿		t
紙くず		t	動物の死体		t
木くず		t	ばいじん		t
繊維くず		t	政令13号物		t
動植物性残さ		t	合計	66.360	t
動物系固形不要物		t			

売却した量

48.360	t
搬出車両の延べ台数	
13	台

【売却した有価物の種類】
- □ 金属くず　□ ガラスくず
- □ 紙くず　□ 繊維くず
- ☑ その他　（アルミ缶　）
- （スチール缶 ）　（ペットボトル ）

搬出量

73.470	t
搬出車両の延べ台数	
15	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録枚数	
0	件

搬出先施設

最終処分

搬出量	
0.000	t
搬出車両の延べ台数	
0	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

中間処理

搬出量	
25.110	t
搬出車両の延べ台数	
2	台
マニフェストの枚数	
0	枚
電子マニフェストの登録件数	
0	件

※1　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3に規定する産業廃棄物管理票を指す。
※2　一定期間継続して処理を行うことを前提とした契約を締結している排出事業者から受け入れた産業廃棄物
※3　単発絵的な処分を行う契約で受け入れた産業廃棄物について報告する。
※4　同一事業場内で、複数の施設での処分を行う場合には合算の投入量を報告する。ただし、処分完了までに複数の処分工程を経る場合(破砕後に焼却を行うなど)は、最初の処分工程への投入量(破砕量)を報告する。
※5　処分が完了し、搬出可能な状態とした量について報告する。
※6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の5に規定する、電子情報処理組織を使用して産業廃棄物の処分が終了した旨を情報処理センターに報告する仕組みを指す。